



地域協議会だより

令和 7 年度第 6 回地域協議会の概要

令和 8 年 3 月 19 日（木）に、柏中学校区義務教育学校について意見交換を行う、令和 7 年度第 6 回地域協議会が開催されました。

これまでの地域協議会における意見交換や、関係 3 校の保護者・地域の皆さまの御意見を踏まえ、「柏中学校区における学校統合と義務教育学校の設置に関する地域の意見」を取りまとめた、「意見集約最終取りまとめ」が柏市教育委員会に提出されました。

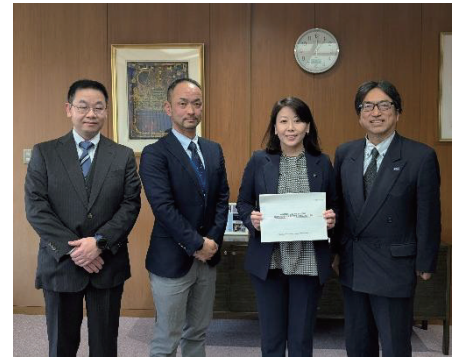
また、地域協議会の座長・副座長と柏市長との面会を行い、意見集約について報告するとともに、令和 12 年度義務教育学校の開校に向けて市と地域が連携して取り組んでいくことを確認しました。



地域協議会全体会での意見交換



荒井座長(右)から教育長(左)へ、意見集約の提出



市長面会での意見集約の報告

柏市教育委員会では、地域協議会で集約された意見をしっかりと受け止め、柏中学校区における義務教育学校が魅力ある学校となるよう、引き続き学校・保護者・地域と協働しながら、開校に向けて準備を進めてまいります。

「義務教育学校設置に関する地域の意見」（概要版）

詳細は、こちらのQRコードからご覧ください

柏市の方針

柏中学校区の3小中学校を統合して、義務教育学校を設置することとしたい



地域の意見

後記の条件で、学校統合による**義務教育学校の設置に「賛成」**し、市と地域が学校の魅力を高めるよう協働し県下に誇るモデル校とする

実現に向けたPDCAサイクル

- ① 条件に関する取り組み状況については、地域協議会（開校後は学校運営協議会）が、学校とともに確認していく
- ② 「より良い学校づくり」を前提に、最新の教育動向などを考慮し、必要に応じて条件変更の検討や同意などを行う
- ③ 条件は、すべてが開校時に実現させるものとせず、学校運営や教育現場の実情に配慮しながら、開校から数年内で段階的に取り組んでいく

条件 I

大規模校化への懸念等へ真摯に対応するため、具体的な措置を講じる

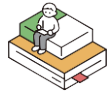


【教職員数の確保】

- 前期課程（小学校1～6年生）の通常学級の教職員数は、統合前より増員すること
- 増置・加配教員は、現在の3校合計人数よりも増やすこと
- 少人数指導、不登校支援・特別支援教育などに対応できる体制を、市費職員の配置も含め確保すること

【教職員の働きやすさ確保】

- 義務教育学校の施設管理の外部委託を進めるなどして、教職員が子どもと向き合う時間を確保すること



【モデル校とするための5つの視点】

- A: 少人数指導と先進的取組による個別最適な学びの実現
- B: 「学び合い強化」に関する新たな取組の推進
- C: 「チーム学校」の実現に向けた取組の推進
- D: 不登校児童生徒への先進的かつ積極的な対応
- E: 特別支援教育の新しいモデルとなるような柔軟で先進的な取組



条件 II

通学路の安全確保はもちろん、学区や通学に関する懸念やニーズに対して、柔軟かつ適切に対応する



【地域協議会が求める具体的な取り組み】

- 交通の面で安全で、防犯の面で安心な通学路にすること
- 安全確保のため、信号・ガードレール、カーブミラー新設などの対応とスクールゾーンなどについて開校に間に合うよう調整を進めること
- 防犯カメラの設置などによる、安心な通学路を設定すること
- 公費による見守り要員配置を含め、安全確保を徹底すること
- 歩道を確保するため、校地をセットバックして、児童生徒の溜りスペースを十分に確保すること
- 通学距離が長くなる児童生徒には、スクールバス運行を検討するとともに、学区外就学も柔軟に認めること

【特に対応の優先度が高いと考える箇所（例）】



柏中学校前交差点



ミニストップ前交差点



柏中学校南東部交差点

条件 III

各校の伝統や、地域やOB・OGとの関係の継承について、適切かつ真摯に取り組み、関係者の理解を得る

- 三校がそれぞれ築き上げてきた歴史や伝統、想いを大切に受け継ぎ、三校の良さを掛け合わせた学校づくりに生かすこと。特に歴史の長い柏第一小学校の校名・歴史・周年などについて、学校統合後との連続性に十分配慮すること
- 各校のシンボリックなオブジェや遊具、樹木などは、原則として移設・保存に努めること
- 新校舎内に、各校の歴史や伝統を継承するための展示・スペースを設けること
- 地域協議会が必要と考える、継承や移設などに関する措置については、柏市においてその費用などの負担をすること



柏一小「大イチョウ」



旭東小「ロケット号」

条件 IV

その他の懸念・課題へも具体的な対応案を示し、関係者の理解を得る

- 学校施設は、地域の防災拠点として十分な機能を備えること
- 将来の児童生徒数増加を見据えた施設キャパシティを確保すること
- 適度な小中ギャップや縦のつながりを意識した学校運営を行うこと
- こどもルームの受入体制を拡充し、十分なキャパシティを確保すること
- 工事期間中の教育活動への影響を最小限に抑え、事前説明と通学路を含めた安全対策を徹底すること
- 柏第一小学校跡地については、公共用地として適切な利用をすること。旭東小学校既存施設の利活用については、市教育委員会において適切に検討すること



ご意見・ご質問

詳しくは柏市のホームページをご覧ください

関係校の子どもたち、保護者、地域の皆様が安心して開校を迎えられるよう、不安や疑問にお答えしてまいります。ご意見やご質問がございましたら、**意見投稿フォーム**や**問い合わせメール**からお寄せいただくか、**出前講座型意見交換会**を実施していますので、お気軽にご活用ください。



柏市 HP